

# えがお



発行・甲斐高之

連絡先・大分市下郡字長谷496-38 TEL097-556-7757 FAX097-556-9288

自宅・大分市判田台南3丁目13-5 TEL・FAX097-597-6889 ✉taka7793@oct-net.ne.jp

## 大分市から人にやさしい政治を！子どもたちをまんやかに！！



例年より3週間ほど遅れて6月26日(月)～7月14日(金)の間、第2回例会が開催されました。足立信也新市長が掲げた「ひとが真ん中。少子化対策が最優先」のもと、新規事業や政策的な経費を盛り込んだ補正予算(肉付予算)が提案され、市長の子育て支援に取り組む意気込みが大きく反映されていました。私たち党派等からこれまで訴えていたことが実現に向けて動き始めました。だからこそ、継続した政策となるように、予算確保はもちろんのこと、課題や改善点等についてもみなさんの声を大切にして訴えていきます。**大分から人にやさしい政治を！**その視点として、私は「**子どもたちをまんやかに**」考え、取り組みます。私の一般質問は7月10日(月)でした。下記の内容のほか「地域コミュニティ創造事業」についても質問しています。



甲斐たかゆき

検索

でHPにもぜひお立ち寄りください。今回の質問内容も含めて、これまでの質問の詳しい内容や日常活動等がご覧になれます。議会HPでも検索できます。

### 公共交通事業者の責任を問う

### 公共交通を守り、みなさんの笑顔につなげます！

JR九州は、7/1より「SSS」を導入し、さまざまな声がある中で「駅の無人化」をついに拡大しました(高城・鶴崎・大在・坂ノ市・中判田の5駅)。本市のこれまでの対応と「スマートサポートステーション導入駅人員配置事業」の内容、そしてJR九州の公共交通事業者としての責任を大分市がどのように考えるのか、改めて問いました。

※答弁内容の一部は、9月発行予定の「おおいた市議会だより」(市報と同時配布)に掲載します。

【甲斐の思い】 質問全体の論旨を抜粋する形で、今回の「甲斐の思い」をまとめました。

JR九州には、完全民営化の際に経営安定基金として多額の公費(3877億円)が投入され、その運用益(年間100億円程度)で赤字が補填される仕組みがとられている。鉄道事業の一部に赤字があったとしても、会社全体としては赤字経営をしてきたわけではありません。コロナ禍においても多額の株主配当は継続、役員報酬も高額で推移している。ことさら鉄道事業の採算性だけを取り上げて、駅の無人化に直結している「SSS」導入を論じるのではなく、不動産事業(ホテルや駅ビル業等)での収益も含めて、会社全体の経営状況を加味して、JR九州の公共交通事業者としての責任を論ずる必要がある。昨年12月の津久見駅での死亡事故の原因究明は未だなされていない。「駅員さんがいたならば」防ぐことができた事故です。「JR九州駅の無人化反対訴訟」も二次提訴といった新たな局面をむかえている。監視カメラではなく「人」が近くにいることに勝るものはありません。駅員さんがいるからこそ、安心と安全が保たれ、そこに人が集い、笑顔が生まれます。同じ「SSS」ならば、「スマイル・サポート・ステーション」が、駅に求められている本来あるべき姿です。

(※) SSSとは、スマートサポートステーション(カメラやインターホンでの見守り体制)。



このプラカードを持ち中判田駅でもあいさつ行動を実行

### 子どもたちの学びを支える教育環境について

### 子どもたちの笑顔につなげるために！

文科省「教員勤務実態調査(令和4年度)集計(速報値)」からも、学校における「働き方改革」は、上限規制が導入された改正給特法施行から3年経った現在も長時間労働の改善に至っていない。あわせて教職員の人員不足も解消できていない実態がある。子どもたちの豊かな学びを支える教育環境の一端として、人材の継続的な確保について、今後の視点や提案も含めて、さまざまな角度から質問しました。

## きずな

発行所・大分市議会・ネットワークみらい  
住 所・大分市荷揚町2番31号

**6月議会****補正予算 130億円****骨格予算との合計 2161億円 (過去最高)**

足立信也市長になって初めての議会が6月24日～7月14日に開催されました。3月議会の骨格予算に加え、新市長による肉付としての補正予算が承認されました。補正額は130億円で、骨格予算と合わせ2161億4200万円で、過去最高の予算となりました。足立市長の掲げる「ひとが真ん中」になる事業が提案されました。主な事業などは次の通りです。

**代表質問**

日小田良二議員が会派を代表し市政全般について市長の基本姿勢を質しました。

**予算****◎中学生学校給食費無償化事業・・・600万円 (システム改修費用)**

今年度3学期より、無償化の実施をする予定です。(準備等の期間が必要)

**◎市にこここ保育支援事業・・・3140万円 (今年度は無償化のためシステム開発)**

認可外保育施設の第2子以降3歳未満児の保育料を無償化します。(令6年度から)

**◎子ども医療費助成の拡充・・・400万円 (今年度は準備のためシステム改修)**

現在の中学生までの子ども医療費助成を高校生まで拡充します。(令6年度から)

**◎市奨学資金拡充検討事業・・・36万5千円**

大分で活躍する人材の育成・確保に向けた新たな奨学資金(給付)創設に向けて調査研究します。

**◎市立保育所等おむつ処分事業・・・434万円**

保護者の負担軽減のため、使用済みおむつを施設側で処分します。

**◎宅配ボックス設置助成・・・400万円**

戸建や集合住宅に設置する宅配ボックスに1/3の補助(上限あり)をします。

**◎省エネ家電購入促進事業・・・9500万円**

省エネ家電を市内店舗で購入した場合に1/3の補助(上限3万円)をします。

**◎国産飼料利用拡大支援事業・・・1750万円**

耕畜連携で国産原料(飼料用米)の利用に必要な機械の導入に5/6の補助をします。

**◎漁業活動改善促進事業・・・200万円**

漁船の船底掃除等のための陸揚げ施設の利用料に補助します。

**◎スマートサポートステーション導入駅人員配置事業・・・500万円**

JR九州がスマートサポートステーションを導入し無人になる駅に人員を配置します。

## ◎パートナーシップ宣誓制度導入・・・34万円

パートナーシップ宣誓制度を導入し、制度の周知・啓発を行う。

## ◎医療的ケア児に対する移動支援事業・・・2500万円

医療的ケア児の通学・通所で処置の研修をした介護職員が支援をします。

## ◎アーバンフェスタ開催事業・・・200万円

身近で楽しめるアーバンスポーツ（スケートボードなど）を推進するイベントの開催をします。



無人駅になった高城駅

## ◎小中学校特別教室等空調設備整備事業・・・1000万円

小中学校の特別教室と体育館に空調設備設置に向けて事業手法を検討します。

## ◎行政評価制度再構築事業・・・101万円

持続可能な行財政基盤を確立するため行政評価制度を再構築します。



現在の新春日町保育所  
(しんかすがまち認定こども園予定地)

## 一般議案

### ◎市印鑑条例の一部改正について

印鑑登録証明書の記載事項から、性別を削除します。

### ◎市立認定こども園条例の一部改正について

(仮称) しんかすがまち認定こども園を設置するための条例改正をします。

### ◎市税条例の一部改正・・・下記の2件の改正です。

- ①国税の森林環境税を1人1000円、個人住民税均等割と併せて徴収します。
- ②マンションの長寿命化の大規模修繕を行った場合、建物に係る固定資産税を1/3減額します。

### ◎市職員の特殊勤務手当支給条例の一部改正

新型コロナウイルス感染症の事態に対処した職員の特殊勤務手当の特例措置を廃止します。

### ◎新環境センター整備の事業契約

上戸次に整備する新環境センターの工事請負契約を（株）大分クリーンシステムと締結します。建設と維持管理（20年間）で895億4千万円です。

**意見書** 今議会では、我が会派から提出した下記の意見書が採択されました。

### ◎地方財政の充実・強化に関する意見書

少子高齢化による社会保障や物価高騰対策など地方公共団体の役割が増大する中、地方財政の充実・強化を国に求めるものです。

### ◎2023年度大分県最低賃金の改正に関する意見書(紹介議員に松本充浩議員・他連合議員懇)

県内の最低賃金を引き上げ、地域間格差の是正と、そのための中小事業者への支援など環境を整備することを求めるものです。

——〈我が会派から提出したが不採択になった意見書〉——

### ◎豊かな学びの実現と教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書

教育環境改善のため教職員定数を改善することと義務教育費の国庫負担の割合を2分の1に復元すること等を国に求めるものです。

### ◎陸上自衛隊大分屯地への大型弾薬庫新設反対の声を受け止め、情報開示を求める意見書(紹介議員に松下清高議員)

敷戸弾薬庫への大型弾薬庫新設に反対する声を受け止め、情報公開を政府・防衛省に求めるものです。

- 主な質問内容
- ①大分市の専門スタッフ等による教育現場への支援体制
  - ②補助教員や特別支援教育アドバイザーについて
  - ③人材確保についての見解（本年度から始まる**定年延長**もふまえた）
  - ④スクールソーシャルワーカー（SSW）について（支援の内容、連携、情報共有の必要性）

【甲斐の思い】③定年が延長されるということは、体力的にも精神的にも負担が大きい。「子どもたちのために仕事はしたいが体力的にきつい」「少し休んでから考えたい」等、さまざまな声を聞く。このような声に responding するために「**多様な働き方の枠づくり**」が新たに必要なのではないか。例えば、短時間勤務の非常勤講師の複数人の組み合わせで専門性を活かした教科をそれぞれが受け持つこと、中学校の技能系教科（音楽、美術等）の他校との兼務を認めていくこと等を具体例として紹介。どれも担っていただける教職員の納得が必要です。現場の理解と協力も大切です。制度変更的なものも必要。④SSWの継続した確保策とできるだけ長期間勤務できる環境づくりの一端として採用形態の変更（会計年度任用職員→常勤職員）等も検討すべきです。

## 大分市政 & 教育関連情報コーナー

安心・安全な生活そして笑顔のために！

### ①宇曾山荘総務費 3200万円

宇曾山荘テニスコート2面の人工芝張替えと案内板の設置を行う。

### ②明治小学校施設整備事業 230万円（本年度は、新校舎建設予定箇所の地質調査等）

児童数が増加傾向の明治小学校において、校舎改築やグラウンド整備等、一体的な施設整備を行い、教育環境の向上及び敷地の有効活用を図る。

### ③小中学校特別教室等空調設備整備事業 1000万円（事業手法等の検討調査）

児童生徒と教職員に望ましい学習・生活環境及び就労環境を提供することを目的に、特別教室等（すでに設置済みの音楽室、図書室を除く）と体育館に空調設備を整備する。

【甲斐の思い】①着実な改修を見守るとともに老朽化している施設本体の改修等のあり方を関係者とともに考えていきます。②現時点では幼稚園舎とプールを解体、新校舎（幼稚園と一体整備）を建設、その後既存校舎とプレハブ校舎を解体し、プールと運動場を整備するといった2029（R11）年度ごろまでを見据えた長期計画となっていますので、**事業の順調な進捗**となるよう注視します。また**教育現場からの声を活かして、子どもたちの身近な教育環境がこの事業期間中も保たれるよう**に意見・要望していきます。③ついに未整備だった**理科室、技術室、家庭科室等に空調設備が整備**される見通しとなった。避難所としても重要な**体育館も整備対象**に。どちらも本年度は、整備に向けた事業手法を検討する調査の段階ですが、大きな一歩です。着実な予算確保等で**早期実現**となるように関係部局と連携して取り組んでいきます。普通教室の空調設備については、維持管理期間（13年間）の中頃となっています。その後のことについても多くの方々の声を聞き、意見要望していきます。

## 活動アラカルト

みなさんの声を大切にして活動していきます！



大分南高校正門前（保護司会の活動）



判田校区ウォーキング大会参加



市政報告 & 意見交流



街頭から「大型弾薬庫新設に反対」する訴えを

### ● 編集後記 ●

引き続き訴えます。**NO WAR！戦争は最大の人権侵害です**。どんな理由があろうとも武力行使には反対です。そこにつながる可能性があることにも反対です。ロシア、ウクライナ両国には、**まずは停戦**を切望します。**世界中の人々に平和な日常を！そして真の笑顔を**。そこにつながるためにも、大分市鷺野の陸上自衛隊大分分屯地などに大型弾薬庫が新設されることに対して、「赤とんぼの会」など多くの市民運動の方々と連携して、「**大型弾薬庫新設反対**」を訴えています。

あいさつ行動（\*^\_^\*）  
「7」のつく日を中心に  
判田校区3カ所 &  
丹生校区で継続中  
「駅の無人化反対」や  
「NO WAR」等の  
プラカードを持って



ホームページやフェイスブック、Instagram、Twitterでも、日々の活動・情報を発信中。どうぞご覧ください。

ご意見、ご要望等がありましたら、気軽に声をかけてください！

090-4991-6412